

Q & A よくあるご質問をまとめました。



Q. 走行ルートは自由に設定できますか？

WHILLが安全に走行できる広さがあれば、ある程度自由に設定することが可能です。
WHILLでは、これまでの運用実績をもとに、施設内の人の流れや混雑度、安全性などを考慮し、ご希望台数とニーズに合わせた最適なルートを提案致します。

Q. 導入にあたって施設の改修工事などは必要ですか？

改修工事は必要ありませんが、乗り場にて乗車方法をご案内するためのスタンドやパネルをご用意しており、設置をおすすめしています。

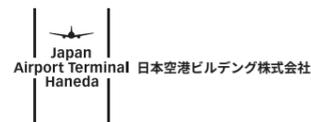
Q. 誰でも問題なく操作できるのでしょうか？

WHILLに座り、画面で行き先を選ぶだけで目的地まで自動で走行しますので、難しい操作はありません。

Q. 導入予定施設でのデモ走行は可能ですか？

導入をご検討の場所に機体をお持ちしてデモ走行を行っております。お気軽にお問い合わせ下さい。

導入施設



トライアル実施施設

日本	筑波大学付属病院、聖路加国際病院、がん研有明病院、藤田医科大学病院、名古屋大学医学部付属病院、浜松市リハビリテーション病院、新千歳空港
海外	Amsterdam Airport Schiphol, Abu Dhabi International Airport, Houston Intercontinental Airport, San Jose International Airport, GRR International Airport, DFW International Airport, Toronto Pearson International Airport, JFK International Airport, Atlanta International Airport

ウィル
WHILL 株式会社 www.whill.inc

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-1-11 ハーパープレミアムビル 2F

TEL: 0800-080-4338 ✉ jp.ss-sales@whill.inc

営業時間: 平日 9:00~18:00 ※通話料無料

(担当:有賀)



WHILL 自動運転サービス

自動運転技術を活用した 新しい移動ソリューション

WHILLでは、施設運営に携わる法人様のために、自動運転モビリティと管理システムを開発し、屋内移動の新しいソリューションを提供しています。施設環境やお客様のニーズに合わせたルート設定で、お客様の施設内移動をよりスムーズにし、サービス向上とオペレーションの最適化を同時に実現します。



乗車者:行き先画面をタッチするのみ、走行中の操作は不要です。

自動運転機体:目的地まで自動運転で乗車者をおつれします。

乗車者:返却不要です。

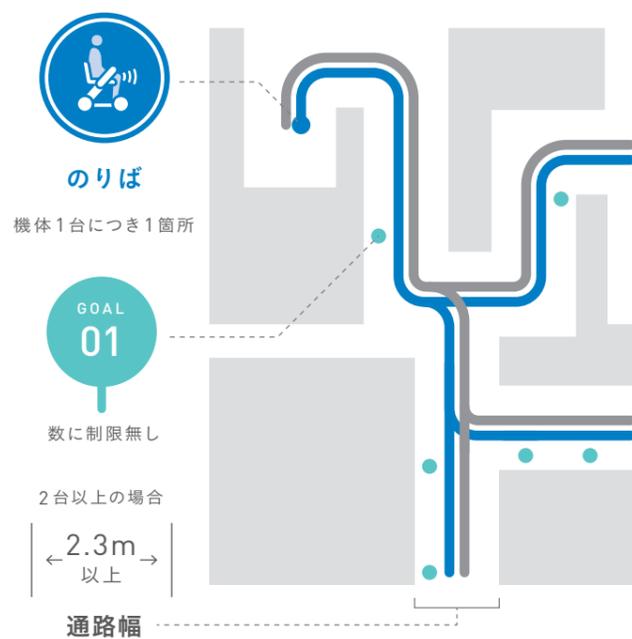
自動運転機体:降車を検知し、自動返却のカウントダウン終了後、元の位置に自動運転で戻ります。

ルート設定について

乗車場所は1機体につき1か所、降車場所は制限なく設定可能です。2台以上で運用する場合、目的地へ向かう機体と、自動返却中の機体がすれ違えるよう間隔をあけてルートを設定します。

(通路幅は2台以上の運用の場合、2.3m以上必要です。)

※施設内の改修、通信機器などの設置は不要です。



スペック一覧

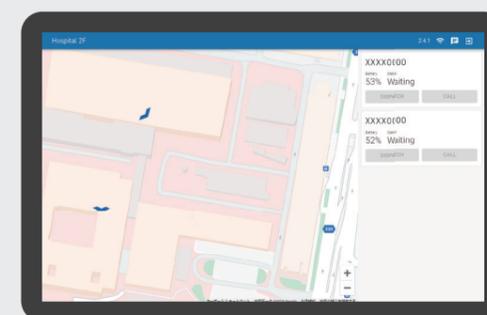
耐荷重(乗員)	136kg
手荷物重量制限	10kg
速度	2.0-2.5km/h
最小回転半径	760mm
サイズ	1100×655×855mm
バッテリー	25.2V
充電時間	5h(サービス利用可能時間 7h)

※上記は参考値です。



操作パネル

簡単・シンプルな画面で、初めて利用する方でも問題なく操作いただけます。多言語対応もしております。(日本語・英語・中国語・韓国語・タイ語・ベトナム語・オランダ語・フランス語 ※2023年4月現在)



施設担当者のための遠隔管理システム

WHILL自動運転モビリティサービスの「オペレーションポータル」は、サービスのオペレーションを円滑に行うために機体の状態や位置情報を確認できるツールです。導入施設の担当者にはIDとパスワードをお知らせします。